



西彼北小学校

学校便り

令和3年9月号
西彼北小学校
校長 下川 太郎

学校教育目標

喜んで登校し
生き生きと学び 活動し
満足して下校する 学校の創造

おたがい様



【足場に幕がかかった校舎】



【改修中の校舎内】



【きれいになった教室】

7月の学校便りでもお知らせしましたが、本校は、今、大規模改修の真っただ中です。

子供達の学習を止めないために、夏休み中に各教室や廊下の床の研磨とウレタン塗装、黒板やロッカー等の交換、電灯のLED交換、壁の塗装等を行い、大変明るくきれいな教室となっています。

各階につながる階段も床を張り替えて、滑りにくく歩きやすいものになっています。

しかし、工事の量が多いので、2学期以降も学習に支障がないようにと配慮しながら、特別教室の改修が行われます。また、児童用職員用トイレも、完成までには時間がかかるために現在は仮設トイレを体育館の横に設置しています。

さらに、写真をのせていますが、雨漏り対策や外壁の補修を行うために、校舎には足場が組まれ、幕がかかっています。

駐車場には、工事の現場事務所が置かれ、職人の方々が夏休みの間、汗を流しながら一生懸命に働いている姿を見てきました。

学校に工事が入るたびに私が思うのは、「おたがい様」という気持ちを大切にしたいなということです。工事の規模が大きくなればなるほど学校生活の中に工事の影響がどうしても出てきます。

しかし、工事関係者の方々も、子供達の学校生活ができるだけスムーズに進むように、工事の進め方や時間帯をしっかりと考えて下さっています。

本校は、古い校舎でしたので、床のきしみや雨漏りといった悩みもありました。今回の大規模改修で、生活しやすい校舎が手に入りますので、おたがい様の気持ちで、その日を待ちたいと思います。そして、この「おたがい様」の気持ちをもつことは、きっと、子供達の日々の生活が豊かになるもとになると信じています。

夏休み作品展

9月7日（月）から9日（水）にかけて、体育館で夏休み作品展を開催しました。コロナ禍ではありますが、体育館での鑑賞は密にならないだろうとの判断です。昨年度は、夏休みが短かった関係もあり開催できませんでしたが、本年度は体育館に子供達の作品がずらりとならびました。体育館で鑑賞している子供達から「すごい」という声が聞こえ、良い刺激になったようでした。



【体育館の様子】

※裏面もご覧ください。

新型コロナウイルス感染症対策について

長崎県のまん延防止等重点措置が解除されたとはいえ、感染段階のステージは4であり、予断を許さない状況です。あんしんメールでお伝えをしている内容でもありますが、改めて、下記の状況に該当される場合は、学校まで、できる限り速やかにご連絡をいただきますようお願いいたします。

- (1) 児童及び同居の家族がPCR検査等を受ける場合。(検査結果も連絡願います。)
- (2) 児童及び同居の家族の感染が確認された場合。
- (3) 児童及び同居の家族が濃厚接触者と判定された場合。

なお、誰もが感染する可能性があることを自覚し、感染者やその家族に対する差別や偏見、誹謗中傷等を行うのではなく、衛生管理を徹底し、さらなる感染を防いでいきましょう。ご家庭でも、子供達が感染症への正しい理解のもと、適切に行動できるよう、ご協力をお願いいたします。